



霞 城 コ ン パ ス

進路情報 第13号 平成26年12月19日発行

井の中の蛙

最近、どうも卒業年次の情報が多かったので、今回は在校生を主にお話をしましょう。

みなさん、「井の中の蛙」という言葉を聞いたことはありますか？

これには続きがあって「井の中の蛙 大海を知らず」という言葉です。

「井」とは井戸のことで、井戸の中で生まれ育ったカエルは海を知らない。

つまり、「**狭い世界での自分の考えにとらわれて、他に広い世界があることを知らないで自分の周囲がすべてだと思い込むこと**」をいうのです。



こういう古くさい言葉を使うと読む気がなくなるかもしれませんが、読んでください。今年の卒業年次生の進路へ向かう戦いを見て思ったのは、とにかく**外の世界を知ることが大切だ**ということです。霞城学園高校という狭い世界で、自分の仲間内という狭い世界では通用しても、広い社会では通用しないことはたくさんあります。プライドを傷つけられるのが嫌で動かなければ、社会に出ることはできません。就職も進学も外の世界を知り、自分を見つめ直さないと内定や合格には至らないと思います。下記を見てください。

■ 平成27年3月卒業予定者の進路希望・合格状況

12月19日現在

	I 部	II 部	III 部	合計	合格・内定
4年制大学	5	5	0	10<12>	6(5)
短期大学	0	2	1	3<3>	2(1)
専門学校	11	10	4	25<16>	17(11)
就 職	7	11	9	27<34>	22(15)
そ の 他	4	6	4	14<5>	—(—)
合 計	27	34	18	79<70>	47(32)

※ () 内は昨年度12月19日現在実績。< >は昨年度数。

今年の卒業年次生は、11月に比べ内定も合格も数が確実に増加しています。特に就職ではあきらめず、積極的に「就職面接会」に行き企業見学に行き、応募をし試験を受け、内定を手にかけています。私も経験がありますが、不採用や不合格というのは自分を否定されたようで傷つくし落ち込みます。しかし、いつまでも「井戸」の中にいられないのです。外の世界を知りましょう。外の世界へ踏み出しましょう。

進路ガイダンスのアンケート

12月8日(月)に進路ガイダンスが行われました。「とても役に立った」「役に立った」がI部89.4% II部94.1%、III部100%と概ねよいという回答が多くありました。

個別の感想では「講師の先生方が熱心にわかりやすく説明してくれた」という感想がある一方、大学などは「もっと幅広い話をしてほしいかった」という感想もありました。春の進路ガイダンスで改善できる点は改善するようにお話をしたいと思います。

全体として、寸劇は今年の演目は少々短いようでしたが、「あいさつ」はすべての基本です。

自分から気持ちのよい「あいさつ」のできる人になってほしいと思います。



在校生（就職志望）のみなさんへ

今年の就職状況についてお話をします。10月末で県内の内定率は73.1%、県外の内定率は78.3%。ここ10年で最も高い数字です。今年の特徴としてどの地区も同じくらいの内定率です。選挙で評価された？アベノミクスのおかげか、はたまた次代を担う労働者の育成か、今年は求人数が900人ほど増加しました。

こういうと就職は簡単と思われるかもしれませんが、11月に行われた『高校生のための就職面接会』には未内定の高校生が多く参加していました。つまり、正社員として働くからには皆さんも企業を選びたい、企業側は会社をしょって立つような人材がほしい、その気持ちが相思相愛でなければ決まらないという事です。

○今年の卒業年次の皆さんが内定を手にしたのは、**例年以上に積極的にあきらめずにチャレンジした成果**だと思います。在校生のみなさんは、下記のことを意識してください。

- 1) 「**社会性**」を企業は重視する。多くの人と会話し多くの経験を積んでおくことは必ず力になる。
- 2) 「**体調管理**」 現実を言えば「欠席が多い」のはやはりマイナス、年次があがるにつれ少しずつでも減らしていくこと。そしてそれをカバーするような魅力ある人物であるよう努力すること。
- 3) 「**企業研究**」 皆さんが名前を聞いたことがあるという企業はごく一部です。様々な会社に関心を持つこと、そこでどんな仕事ができるのかを調べること、自分の特性を客観的に把握すること。

在校生（進学志望）のみなさんへ

◆ 12月～1月の進学日程（在校生）

日 程	行 事 内 容	留 意 点
(1) 12月25日(木)～ 26日(金)	冬期講習(1年次・2年次) ※今年は基本的には2日しかない。 休まず、集中して学習しましょう。	○ 大学・短大（看護専）志望者 模擬試験受験者が対象 ※ 時間割、諸注意等を確認
(2) 1月23日(金) ・24日(土)	ベネッセ 高1・高2模擬試験 ※高2の皆さん、ここから来年の入試は もう始まっている。実力を身につけよう！	○ 詳しい日程を各自確認すること。 高2は志望校を考えておくこと。 ○ 当日欠席しないこと。

○《大学・短大・看護専門学校志望者》に今考えてほしいこと

上表にあるとおり、来年受験を考えているなら、どこの高校でももうみなさんの入試は1月から始まっていると言えます。国公立大学を目指すなら最低でも家庭で**3～4時間は学習する必要**があります。他校の諸君がしているのにやらないで高い目標だけを掲げていては進路目標は達成できません。模擬試験もただ「判定がDだった」とか「得点が取れなかった」で終わらせればお金の無駄です。『**解答・解説**』をよく読みもう一度解答すること。分からないところは各教科の先生方に質問に行くことです。

○《各種・専門学校志望者》に今考えてほしいこと

「進路ガイダンス」では専門学校のガイダンスが最も具体的で、ためになったという回答が多いようです。専門学校を志望することというのは、将来の自分のためになるスキルを身につけるという目標が明確でなければ選べないはず。一つの学校だけで判断せずに、同種の**学校案内（パンフレット）**を入手しましょう。そして、**なるべく早くに体験学習に参加**しましょう。そこで入試形態・学費・卒業後の就職先などの**情報を入手し、保護者とよく相談**することです。校内のガイダンスはきっかけにすぎません。自ら動きましょう。